



「ひつじ田輝く」

館長 泉森 由貴

汗ばんだ半袖とストリーブが混在する。そんな10月でした。

見渡すとススキと穂田が一面に広がり、秋の景色を色濃く魅せています。穂は「ひつじ」と読み、稲刈りが終わった田に刈り取り後の株からまた稲の新芽が伸びることを穂生えと言います。今年も雨が多く暖かい気温のためこの穂が伸びて、青田のようになり、一瞬季節を間違えてしまいそうになります。人間にとっては来期の田おこしの肥料になるだけですが、秋の野鳥たちには十分なご馳走のようです。「禾」「魚」「日」を合わせたこの漢字、秋の季語として覚えてみてはいかがでしょう。

さて、今回はそんな漢字の話。皆さんが普段の生活のなかでよく書く漢字は何でしょうか。きっと一番は自身の名前でしょう。いつも名前を書くたびに癖は抜けないものだなと、字形を変えることの難しさに気づかされます。住所はその次に書く字かもしれません。奈良県奈良市。実はこの「奈」の字、現在小学校では習わない漢字だそうです。埼玉の「埼」や大阪の「阪」、熊本の「熊」など都道府県の地名に使われている漢字20字をこれから新たに小学校の必修漢字にする案が示されているそうです。書けるのが当たり前だと思っ使っていた字

平成28年 11月号



法人 田原公民館 発行 奈良市生涯学習財団 公益財団法人 奈良市生涯学習財団 田原公民館 奈良市茗荷町1078-1 TEL 81-0888 発行責任者 泉森 由貴

が今から習う字に加わるといのが何とも不思議な気持ちです。

地名といえば田原には19の町があり、それぞれの大字が現在の町名になっています。かつて田原小学校の先生が地名に興味を持たれ、地名のいわれを調査したという記録を拝見しました。まだまだ不明のところが多いようですが、地名の持つ意味を知ることので郷土への愛着がきつと深まることでしょう。



絵 平古力三

う。昨年、公民館では田原の方言を尋ねる講座を開催しましたが、地名からみる歴史という観点もおもしろいかも知れません。名前は言い換えればブランドです。「まる田のトマト」という印で、その昔に田原産のトマトが関西の市場を席巻したと聞きました。高原の気候を活かして先人たちが育んだブランド。豊かな自然と澄んだ水がくり出す生りものと穂生えの景色がもつこの地を輝かせてくれそうです。

田原ファン倶楽部 大盛況で終了しました

今年で3年目となる「田原ファン倶楽部」田原ふる里環境保全向上活動協議会と共催で開催いたしました。小学生を含むご家族向けの企画で、田植え体験、鱒釣り、稲刈り、散策ウォークに千本餅つきなど、田原だから体験できる内容にこだわって進めてきました。総勢70人の参加者の方々は田原のファンになってくれたのでしょうか。皆さんの声をお届けします。

保護者の声 受講生 安原 久仁子さん 自然と生き物が大好きな息子たちと参加させて頂きました。 奈良から30分程度車を走らせ向かった田原は長閑な田園風景が広がる素晴らしい所です。

どのイベントも季節に応じて田原の里の魅力溢れる自然を感じられる楽しい体験が盛り沢山で、田原の自然や生き物と触れあう子供たちの生き生きとした笑顔が印象的でした。

また、稲刈り体験は、泥に足を取られ汗だくになりながらも一生懸命に稲を刈っている子供たちの姿に成長を感じることで嬉しく思ったものです。稲刈り後の昼食に炊いてくださった、かまど炊きごはんの美味しさには家族みんなで感動し、日頃なかなか意識できない食への感謝を改めて子供と一緒に実感出来た貴重な体験でした。皆さまの温かさで包まれた自然豊かな田原でかけがえのない体験をさせて頂きとても感謝しております。田原ファンとして、これからも田原に足を運びたいと思います。



鱒釣り後のバーベキュー



黄金色の稲穂に感動!



けがをしないように刈り込みます



いかに実を踏みつけて実を出します

子どもたちの声

〇たのしかった〇ふだんできないことができてよかった。〇ますつりやもちつきをして楽しかった。〇ぜんぶ楽しかったです。〇いろいろな人とあって、友だちになった子もいるから。あそんでおいしいものいっぱい食べて楽しかった。〇楽しかったですけど、つかれました。〇またきたいです。〇とても良いたいけんでした。〇もちがさいこうでした。〇またあそびに来たいです。〇みそしるが食べられるようになりました。〇ますつりやまたしたい。〇一回目から毎回、楽しいことばかりでした。田原でまたこんな体験をしたいです。〇田植えが一番楽しかったです。〇稲刈りがよかった。(アンケートより)



プチ田舎暮らし・田原

一果樹剪定一

自己流で育てている柿・栗・梅などの果樹を専門家の指導のもと、剪定してみませんか。

日時：12月9日(金) 午前10時～正午 場所：田原公民館 講義室 館近郊の果樹畑

対象：奈良市在住・在勤・在学の成人20人 費用：無料 要申込 持ちもの：剪定ばさみ他 〆切：11月24日(木)



第15回「継続は力なり」

朝起きると、まず「寒い！」と思うようになり... 体が追いついていかないような最近の気候です。奈良に来て毎年の冬の寒さが思ったよりもたえます。寒くて体が縮こまり、ちょっと元気がなくなってしまうので、しっかりと飯を食べて乗り切ろうと思ひます。

この公民館報を書かせていただくようになってから、少しずつ「読んでるよ」という声をいただくようになりました。上手に書くね、と言ってもらえると「いやいや、そんなことないんです」と一応答えるものの、内心ものすごく嬉しいんです。本当にありがとうございます。

今、私は東部山間地区の情報(主には昔からの郷土食ですが)をまとめたフリーペーパー「す・とうぶ」の制作を年間通してやっています。制作中はおもむく、完成したら置いてくださるお店にお願いにまわったり、手紙を

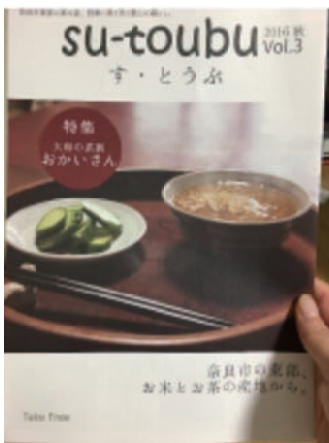


書いて郵送したり、なかなか見えない仕事も多いのですが、この「す・とうぶ」を通じて東部山間地区と都市との新たな繋がりを作りたい、と思ひやってきました。

9月に新しい号が完成したのですが、奈良市街地に配布に回っているときのことです。ある観光案内所で「あ、『す・とうぶ』だ」と言ってくれました。もう、これが飛び上がるほど嬉しかったです。

あるお店では「『す・とうぶ』に出てくる食べ物、どれもおいしそう。ここで一日カフェやってみたらどうですか?」との声も! (これはぜひ実現させたいと思ひています。企画を考えないと...) 毎日、いろいろなことがあって心が折れてしまったり、「もう嫌だな」と思ふこともたくさんありますが、それを打ち消すほどの嬉しいことも同じくらい起こります。嬉しいことがあるから頑張ろうと思ひます。続けてよかった、と思ひます。

次の「す・とうぶ」は1月発行を目指しています。特集は「かきもち」。あ、そうそう。よく話には聞きますが、「座敷にワラで結んだかきもちをつるして干している風景」を探しています。写真をお持ちの方がいたら、見せていただけたら。今もやっているよ、という方がおられましたら、もう、ぜひ! お待ちしています。



田原公民館さんにも置かせてもらってます

田原やま里絶景ウォーク 絶景に魅了されました

田原の絶景を目指して。景色を楽しみながら地区内を散策する、田原やま里絶景ウォーク。今回も素晴らしい景色に魅了されました。受講生の声をどうぞ。

法華寺町 大矢 一之さん

田原の絶景ってどんなところ! 私は、ワクワクしながら公民館に到着。行程説明では絶景ポイントの多さにびっくり。いざ出発!

太安萬侶の墓では、昭和五十四年発見時のエピソードをお聞きし、日笠町の「殯の森」ロケ地では、地元の方々の出演秘話をつかがい感動の連続! 大野町では、絶景を眺ながらの昼食、食後に野点でいただくお茶の美味しかったことにまた感動! 途中「遊茶庵」に立ち寄り自然農法の茶づくりや、昔、薬も販売していた話をお聞きし、最終の炭づくり工房では、窯出した竹炭を全員いただきました。

田原には、こんなにもたくさんの歴史や文化があったのかと驚かされた秋の楽しい一日を満喫しました。

まさに地元の皆様の愛情いっぱい「やま里博物館」なのですね。

先年の「優良公民館表彰」に大納得です。

最後に、私たち参加者にやさしく親切に接していただきました地元の皆様「ありがとうございました」。



殯の森ロケ地にて



大野町絶景ポイントにて

11月の公民館行事とその他のお知らせ

- 3日(木)文化の日 公民館休館日
文化祭きてくださーい
5日(土)田原なんでも文化祭 9:00~17:00
5日(土)第6回 TAWARAキッズ 9:30~15:30
6日(日)田原なんでも文化祭 9:00~16:00
6日(日)出品物撤去 16:00~17:00
10日(木)プチ田舎暮らし・田原—小豆作り—10:00~13:30
16日(水)プチ田舎暮らし・田原—くし柿としめ縄— 13:00~16:00
17日(木)田原散策サイクリング 10:00~14:30
23日(水)勤労感謝の日 公民館休館日
25日(金)第6回 老春塾 13:30~15:30



奈良市都祁保健センターからのお知らせ 保健師による妊産婦・乳幼児健康相談

日時: 11月24日(木)午前10時半から12時まで 場所: 田原公民館
内容: 乳幼児の発達発育(体重・身長測定)、妊娠中の生活、子育てに関することなどの相談 申込み: 不要。母子手帳をお持ちください。

大人の健康相談

日時: 11月24日(木)午後1時から午後4時まで 場所: 田原公民館
時間: 予約制(前日まで) 内容: 保健師による健康相談
お問い合わせ・申込みは奈良市都祁保健センターまで
電話: 0743-82-0341

食推料理実習『生涯骨太クッキング』

日時: 12月8日(木)午前9時半から午後1時半頃まで
場所: 都祁保健センター お車は交流センター駐車場をご利用ください。
内容: 生活習慣病予防と乳製品をおいしく取る方法
持ち物: エプロン、手ふきタオル、三角巾、筆記用具
参加費: 500円(材料費) 申込み: 11月29日までに都祁保健センターまで
電話: 0743-82-0341 主催: 奈良市食生活改善推進員 都祁グループ